

平成27年度発行分後半

和歌山県（平成27年度）

この記念貨幣は、高野山 壇上伽藍をデザインしています。

※高野山：816年（弘仁七年）に弘法大師・空海が開いた山岳霊場で、平成27年に開創1200年を迎える。2004年（平成16年）に「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部としてユネスコの世界遺産（文化遺産）に登録された。

※壇上伽藍：空海が高野山を開創した際に最初に整備した場所とされ、根本大塔（こんぼんだいとう）を中心とした壇上伽藍の風景は、高野山を代表する風景となっている。1977年（昭和52年）に金剛峯寺境内（こんごうぶじけいだい）の一部「伽藍地区（がらんちく）」として国の史跡に指定されており、根本大塔、金堂などが建ち並ぶ境内は、日本で最初の本格的な密教伽藍となっている。

大阪府（平成27年度）

この記念貨幣は、大阪城と文楽をデザインしています。

※大阪城：大阪府の中央に位置し、年間入場者数約155万人（平成25年度）を誇る大阪のシンボル。日本三名城の一つに数えられ、1931年（昭和6年）に復興された天守は、1997年（平成9年）、国の登録有形文化財に登録されている。

※文楽：日本を代表する伝統芸能の一つである「人形浄瑠璃」で、太夫（語り）・三味線・人形が一体となった総合芸術である。2008年（平成20年）にユネスコの無形文化遺産に登録されている。

長崎県（平成27年度）

この記念貨幣は、大浦天主堂と椿をデザインしています。

※大浦天主堂：1864年（元治元年）に建設された洋風建物で、現存する国内最古の教会として、国宝に指定されている。また、16世紀から19世紀半ばまでの厳しいキリシタン禁制の中で、約250年間信仰を守り伝えてきたキリシタンが信仰を告白した、世界宗教史上の奇跡と言われる「信徒発見」の歴史的舞台でもある。2015年（平成27年）に世界遺産登録へ向けユネスコへの推薦が決定した「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産の一つである。

※椿：長崎県の花木であり、県のシンボルとして多くの人々に親しまれている。特に五島列島には広く天然のヤブ椿が生育しており、椿油の生産量は国内トップクラスである。

千葉県（平成27年度）

この記念貨幣は、東京湾アクアラインと菜の花をデザインしています。

※東京湾アクアライン：1997年（平成9年）に開通した東京湾の中央部を横断する全長15.1kmの自動車専用の有料道路で、千葉県木更津市と対岸の神奈川県川崎市を15分で結んでいる。木更津市から4.4kmの橋梁は日本最長であり、また、川崎市から約9.5kmがトンネルとなっている。橋梁とトンネルの接続部にある「海ほたる」（木更津人工島）は、360°

周囲の海を見渡せ、日の出、夕陽、夜景が大変美しく、平成25年には年間780万人が訪れた、千葉県を代表する観光スポットである。

※菜の花：アブラナ科植物の花の総称。1954年（昭和29年）に、一般から公募し、「県の花」とされ広く親しまれている。